

第13期(福岡)

「寺子屋の先生」養成講座 募集案内

ご挨拶

15年にわたる海外勤務を終えて帰国した私の眼には、日本の子供たちの表情が極端に冴えないものと映りました。先進国・途上国を問わず、諸外国の子供たちに共通する“目の輝き”を取り戻して欲しい、日本人であることの誇りと自信を、子供のみならず親の心にも甦らせたい！寺子屋モデルの設立にはそんな願いが込められています。それから多くの方々の賛同と応援に励まされながら、ここまで活動の輪を広げて参りました。

平成20年に開講した「寺子屋の先生」養成講座には当初から多大の関心が寄せられ、“教育再生を我々の手で”という熱い思いはいよいよ高まりを見せています。

この度、第13期を開講すべく裏面の通り募集します。奮ってのご参加をお待ち申し上げます。



平成29年1月

(株)寺子屋モデル
代表世話役社長 山口秀範

養成講座の沿革

「寺子屋の先生」養成講座は、江戸時代に全国で5万あったと言われる「寺子屋」を現代に復活させようと念願して8年前に開講し、既に第12期までで120名の受講者を数えます。養成講座を修了した認定講師の方々は、北は北海道から南は沖縄まで、それぞれの「寺子屋」を立ち上げて、i) 学童保育の場、ii) 幼稚園・保育園への出張指導、iii) 大学・専門学校の非常勤講師、iv) 企業向け研修、v) 地域行政の教育イベント等々を通じて、偉人伝を語り伝えておられます。

この養成講座では、偉人伝を語るための知識・技術や、古典を読みこなす力の習得と共に、聴く者に感動を呼び起こす語り手となる心構えを練磨します。

毎回の研修で受講者は日本の歴史への理解と共感を深め、偉人を語る喜びを実感されることでしょう。



株式会社
寺子屋
モデル

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2-8-26 第3白水駅東ビル403

TEL 092 (411) 3055 FAX 092 (415) 1803

e-mail: info@terakoya-model.co.jp

<http://www.terakoya-model.co.jp>

第13期 募集要項

1. 本講座の目ざすもの

3人の偉人（二宮尊徳、吉田松陰、聖徳太子）の生き方を子供向け・大人向けに語れるよう指導します。また、将来レパトリーを広げて、他の偉人に取り組む際の勉強の仕方も伝授します。更に、講座修了後には実践できる場を紹介するなど各人の「寺子屋」活動をお手伝いします。

2. 講座の内容

- ① 開講ゼミ（本講座の意義進め方、目標など）
- ② 偉人伝案作成指導
- ③ 輪読演習（上記偉人の遺した文章を原文で読む取り組み）
- ④ 実演指導
- ⑤ 修了後の活動計画作成及び、その支援・助言
- ⑥ 修了ゼミ（認定式・今後に向けて）

3. 研修会場 寺子屋モデル会議室

4. 研修日程

| | 日 程 | | 主な講座内容 | 備考 |
|---------------|----------|-----------------|-------------------------------|-------|
| 第1回 (開講ゼミ) | 1日目 | 5月13日(土) 13:00～ | ・基調講演、講座の進め方、輪読ほか | 懇親会あり |
| | 2日目 | 14日(日) 10:00～ | ・第1偉人入門講義聴講ほか | |
| 第2回 | 6月 3日(土) | | ・第1偉人偉人伝案作成・指導 ・輪読(二宮尊徳資料) | |
| 第3回 | 6月24日(土) | | ・第1偉人実演・講評 ・第2偉人入門講義聴講ほか | |
| 第4回 | 7月15日(土) | | ・第2偉人偉人伝案作成・指導 ・輪読(吉田松陰資料) | |
| 第5回 | 8月 5日(土) | | ・第2偉人実演・講評 ・第3偉人入門講義聴講ほか | |
| 第6回 | 8月26日(土) | | ・第3偉人偉人伝案作成・指導 ・輪読(聖徳太子資料) | |
| 第7回 (修了ゼミ) | 1日目 | 9月 9日(土) | ・第3偉人実演・講評、修了後の助言ほか | 懇親会あり |
| | 2日目 | 10日(日) | ・合格者認定証授与ほか | |

※ 第2回から第6回の研修時間は、概ね10:00～夕刻頃を予定しております。

(一部の日程に参加できない時は、後日「補講」などで対応します。)

5. 募集人員 10名程度(先着順に選考)

6. 受講料 28万円(消費税込) 費用には、テキストや資料代が含まれています。